



学校教育目標

「かしこく やさしく つよく」生きる子どもの育成

学校経営理念

平岩小で学んでよかったと思える学校の創造

学校像

めざす

認め合い 笑顔と活力のある学校

- ◇気持ちのよい挨拶・返事ができる
- ◇児童の安心・安全をめざす
- ◇地域に貢献し、地域とともに歩む

めざす

児童像

学び合い、知・徳・体のバランスのとれた子ども

「かしこく」

主体的に考え、表現する子ども

- 「個別の課題追究」と「学び合い」を工夫した単元構成
- 基礎基本の定着
 - ・学習ソフト（ミライシード）等の活用
 - ・家庭学習の習慣化
 - ・平岩ゼミ（学力補充）の実施
- 読書活動の推進

「やさしく」

人の気持ちがわかる子ども

- 「あいさつ運動」の推進
- 「あったか言葉」の取組の実施
- 人間関係づくりや相互理解を進めるためのSST・構成的グループエンカウンター等の計画的な実施

「つよく」

最後までやり抜く子ども

- 体育科「体づくり運動」か「基本的な動き」を取り入れた授業づくり
- 「平岩マラソン」や「なわとび」の期間集中での実施
- 生活習慣を整える（メディアに対する意識の啓発）
- 食育授業の実施

教職員像

めざす

人間性と指導力を学び合い、一人一人と向き合う教職員

ひとりひとり（一人一人）の良さを引き出す
 しんらい（信頼）を築く
 いつも誠実に対応し、笑顔で寄り添う
 わかる授業を創造する

社会に開かれた教育課程の実現

地域とともに

（コミュニティ・スクールの推進）

地域に働きかけて

（地域のゲストティーチャー）

地域に支えられ

（安全ボランティア、防犯パトロール）